地域とお客さまのために

しんきんATMゼロネットサービス

しんきんのキャッシュカードなら、全国どこの「しんきんATM」でも、ATMご利用手数料が無料(注)でご利用いただけます。

利用時間帯　平日／8:45～18:00の入出金
土曜／9:00～14:00の出金

(注)・上記以外の時間帯および日曜・祝日のATM利用には、所定の手数料がかかります。
・本サービスをご利用いただけない「しんきんATM」が一部ございます。

とちまるネットサービス

とちまるネットなら、栃木県内7つの提携金融機関のＡＴＭからのお引き出し手数料が平日無料(注)でご利用いただけます。

利用時間帯　平日／8:45～18:00の出金

提携金融機関：佐野信用金庫、足利銀行、栃木信用金庫、大田原信用金庫、烏山信用金庫、真岡信用組合、那須信用組合
(注)・上記以外の時間帯は所定の手数料がかかります。
・信用金庫間は「しんきんATMゼロネットサービス」を優先してご利用いただけます。

お客さま相談センター

お客さまからのご意見をいただき、より良いサービスが提供できるよう「お客さま相談センター」を設置しております。

- フリーダイヤル：0120-357-500
- FAX：0283-22-6628
- Eメール: info-ss@po.sanoshin.co.jp

お客さま一言メモ

お客さまの貴重なご意見をいただいてメモを作成し、必要な業務のカイゼンとお客さま満足度の向上に努めております。
(29年度 上期実績840件)

地域サービス・貢献活動

南支店日曜相談窓口実施中　毎週日曜日(ローン、年金相談会)
第1、第3日曜日(保険相談会)

＊毎月1回・第3水曜日 堀米支店年金&マネー説明会

＊毎年1回・秋山川・菊沢川の清掃活動(クリーン運動)

＊そ の 他・地方公共団体、商工会議所等地域諸団体活動への協力
・「小さな親切」運動佐野支部事務局として、小・中学校交歓会、ポスター・標語審査会などを運営
・さの秀郷まつり、たぬまふるさと祭り、くずうフェスタ、サマーフェスタinいわふねなど地域のお祭りやイベントへの参加

トピックス

4月 3日　入庫式（新入職員6名）
「春の保険販売キャンペーン」実施（～5月31日）

4月13日　さのしん年金友の会旅行催行＜岩手・宮城県方面＞
（～14日　87名参加）

5月13日　くずうフェスタ2017参加

5月16日　さのしん経営塾「第3回講義並びに交流会」開催

6月 1日　個人型確定拠出年金(iDeCo)取扱開始

6月12日　信用金庫の日お客さま謝恩ウィークの実施(～16日)

6月14日　信用金庫の日「献血運動」の実施

6月15日　「さのしんサマーキャンペーン」の実施(～8月31日)
信用金庫の日「全店おもてなし企画」実施

6月27日　第90回通常総代会開催

7月23日　たぬまふるさと祭り参加

7月25日　日本政策金融公庫佐野支店との「佐野創業・経営支援ネットワークなんでも相談会」開催

8月11日　さの秀郷まつり市民総踊り参加

サマーフェスタinいわふね参加

9月22日　さのしん経営塾「第4回講義」開催

店舗のご案内

本店営業部　〒327-0013 佐野市本町2910番地 TEL. 0283-22-3377
田沼支店　〒327-0317 佐野市田沼町291番地1 TEL. 0283-62-1515
堀米支店　〒327-0843 佐野市堀米町285番地11 TEL. 0283-24-4411
南支店　〒327-0831 佐野市浅沼町43番地4 TEL. 0283-24-7411
岩舟支店　〒329－4307 栃木市岩舟町静5160番地5 TEL. 0282－55－2955
石塚支店　〒327-0103 佐野市石塚町2709番地 TEL. 0283-25-2122
葛生支店　〒327-0507 佐野市葛生西1丁目1番18号 TEL. 0283-86-3875
西支店　〒327-0004 佐野市赤坂町954番地2 TEL. 0283-23-5788

佐野市役所キャッシュサービスコーナー
佐野市役所田沼庁舎キャッシュサービスコーナー
イオンモール佐野新都市キャッシュサービスコーナー

地元と ともに
佐野信用金庫
ＵＲＬ: https://www.sanoshin.co.jp
e-mail: info-ss@po.sanoshin.co.jp
お客さま相談センター　0120-357-500(9:00～17:00)

平成29年度上期
事業のご報告

2017 SANO SHINKIN BANK MINI DISCLOSURE

自：平成29年4月1日　至：平成29年9月30日

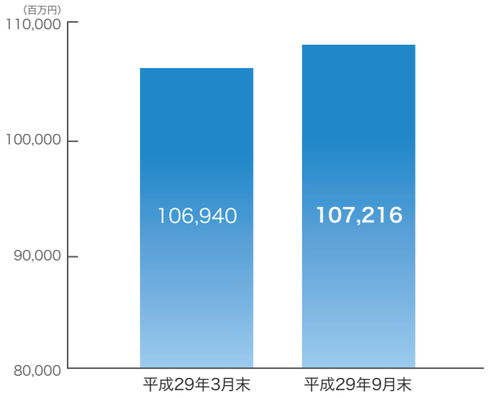
国指定史跡 唐沢山城跡（第24回 全国山城サミット in 佐野／平成29年11月25日(土)・26(日)開催地）

90th since 1928

地元と ともに　地元のために
佐野信用金庫

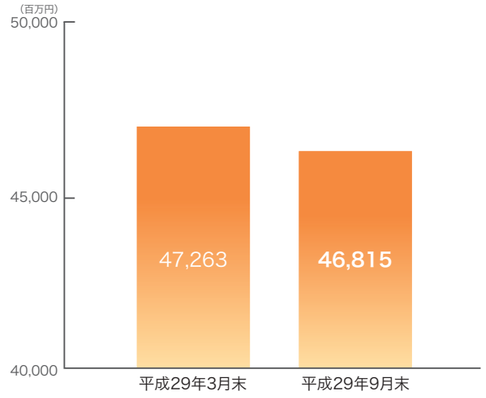
預金の状況

預金積金残高は、上期中275百万円増加し107,216百万円となりました。



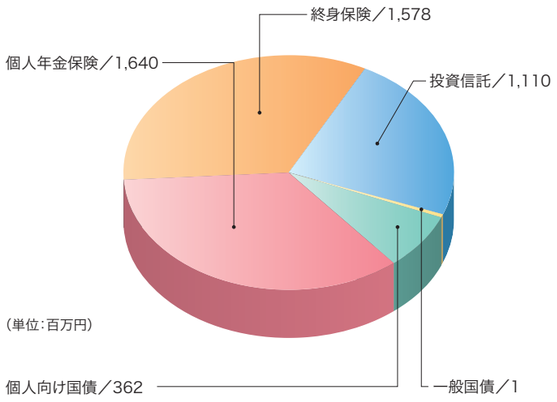
貸出金の状況

貸出金残高は、上期中447百万円減少し46,815百万円となりました。



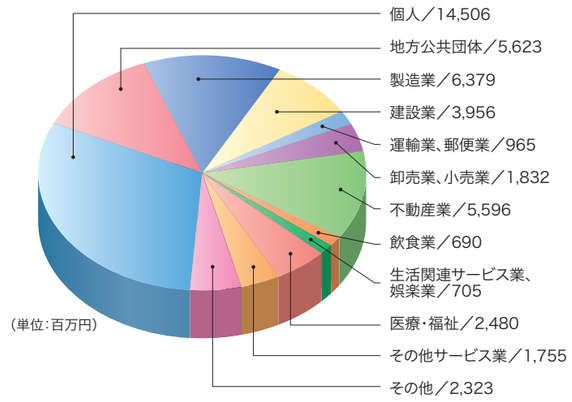
預かり資産の内訳

29年9月末残高 4,692百万円



貸出金の内訳

貸出金業種別内訳29年9月末



(注)業種別区分は日本標準産業分類に準じて、残高5億円以下の業種を「その他」表示しております。

損益の状況

(単位:百万円)

科　　目	平成29年9月期	平成28年9月期
業務純益	126	209
経常利益	141	121
当期純利益	103	82

損益の状況について

業務純益は、国債等債券売却益が前年同期比133百万円減少したことにより126百万円と前年同期比82百万円減少となりました。

経常利益は、貸倒引当金等の信用コストが減少したことなどを受け141百万円となりました。

この結果、当期純利益は103百万円と前年同期比20百万円増加となりました。

自己資本比率の状況

(単位:百万円)

項　　目	平成29年9月期	平成29年3月期
コア資本に係る基礎項目　(A)	4,790	4,688
コア資本に係る調整項目　(B)	58	49
自己資本額 (A)-(B)=(C)	4,732	4,638
リスク・アセット等計　(D)	46,014	44,410
自己資本比率(%)　(C)/(D)	10.28%	10.44%

自己資本比率の状況について

自己資本比率については、平成29年3月期比0.16ポイント低下し10.28%となりました。その要因は、同比率算出式の分母であるリスクアセット額において、リスクウェイトの高い投資信託等の運用を増加させたことから有価証券におけるリスクアセット額が平成29年3月期比1,376百万円増加したことによるものです。

(参考)自己資本比率は、金融機関の健全性や安全性を示す重要な指標のひとつで、リスクが発生する可能性のある資産(リスク・アセット等)に対し自己資本額が占める割合を示しています。国内で業務を行っている信用金庫には4%以上の自己資本比率が求められています。

保有有価証券の時価情報

(単位:百万円)

満期保有目的の債券	種類	平成29年9月末			平成29年3月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	58	63	4	60	65	4
	その他	—	—	—	—	—	—
	小計	58	63	4	60	65	4
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—
合　　計		58	63	4	60	65	4

(注)1. 満期保有目的の債券で時価のあるものは、償還まで保有することを条件に簿価(償却原価)をもって評価することが認められています。

(単位:百万円)

その他有価証券	種類	平成29年9月末			平成29年3月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	評価差額	貸借対照表計上額	取得原価	評価差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	507	473	33	144	134	10
	債券	18,730	17,850	879	20,429	19,490	939
	国債	7,675	7,135	539	8,598	8,033	564
	地方債	6,242	5,958	283	6,262	5,959	302
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	4,812	4,756	56	5,568	5,497	71
	外国証券	801	756	45	694	657	37
	その他	2,827	2,717	110	1,075	987	87
	小計	22,866	21,797	1,068	22,343	21,268	1,075
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	436	464	△ 28	399	437	△ 37
	債券	526	528	△ 2	410	420	△ 10
	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	99	100	△ 0	98	100	△ 1
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	427	428	△ 1	311	320	△ 9
	外国証券	3,682	3,746	△ 63	3,716	3,848	△ 131
	その他	4,532	4,897	△ 365	5,497	5,772	△ 275
	小計	9,177	9,637	△ 460	10,023	10,479	△ 456
合　　計		32,044	31,435	608	32,367	31,748	618

(注)1. その他有価証券で時価のあるものは、時価会計により当該事業年度末に時価評価を行い、時価をもって貸借対照表価額としています。
2. 上記のその他は、投資信託等です。

金融再生法に基づく開示債権の状況

(単位:百万円)

項　　目	平成29年9月末	平成29年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	336	337
危険債権	521	517
要管理債権	184	179
金融再生法開示債権計①	1,043	1,034
正常債権	45,837	46,287
合　　計②	46,880	47,321
総与信に占める割合(%)(①/②)	2.22%	2.18%

(注)1. 左記の平成29年9月末の金融再生法に基づく開示債権の金額は、信用金庫業界における「半期情報開示に関する基本的な考え方」に基づき、簡便方法による自己査定結果を反映させた金額を開示しております。
2. 平成29年9月末の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」の金額は、同年3月末時点における債務者区分残高を前提とし、同年4月から9月末までの間に倒産、不渡り等客観的事実並びに内部格付の引下げがあった債権について、当金庫の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行い、債務者区分の変更と認められる額を反映しております。
3. 平成29年9月末の「要管理債権」の金額は、同年3月末時点における残高を前提とし、同年4月から9月末の間に正常債権のうち①新たに3ヶ月以上延滞となった債権、②内部管理上新たに条件緩和債権になったと認識している債権を加算し、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に変更となった金額を減算しております。